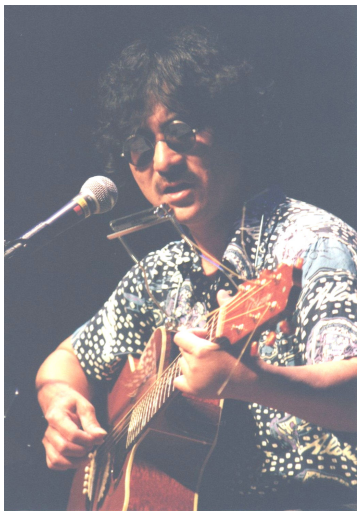
御正忌報恩講特別企画

「宮里新一　生き直しライブ＆トーク」

in 明嚴寺

～ハンセン病からの解放～



１　日　時　　２００８年１２月８日(月)

午後３時～３時50分

２　会　場　　明嚴寺　（九重町恵良５９７）

３　入場料　　無料

世界人権宣言採択からちょうど 60 年、そしてハンセン病国賠訴訟判決から７年目を迎えた今、改めて考えてみませんか・・・差別とは偏見とは何だろう？　差別・偏見の無い社会の実現に向かって、一人のハンセン病回復者の歌と言葉に耳を傾けてみませんか？

宮里新一プロフィル

1955 年生　沖縄県出身　熊本市在住

「私はハンセン病から解放されたい。ハンセン病の歌ではなく、ハンセン病からでていく歌を作りたい」（２００１．９．２１　　厚労省副大臣交渉での陳述書から）

思いの丈を込め、生きることのせつなさと確かなものへの希求を歌い続けてきた宮里新一。8 歳のときにハンセン病を発症、沖縄愛楽園に入所し 3 年後退所。大学へ進学するも 23 歳で再入所。その後病歴を隠しつづけることに苦しむ中、一時は歌うことさえ遠ざけようとした。2001 年 5 月、ハンセン病国賠訴訟の原告となり、ハンセン病問題の全面解決の闘いに加わる。２００２年１２月、沖縄愛楽園を正式に退所。2002 年４月、初めてハンセン病回復者であることを告白。以降各地でライブ活動を続けている。

お問合せ先：真宗大谷派明嚴寺

〒879-4631　九重町恵良 597 番地　　TEL　0973-76-3004